

(3) 令和5年度 東京都立大森高等学校定時制課程学校運営連絡協議会実施報告書

1 組織

- (1) 東京都立大森高等学校 学校運営連絡協議会 (定時制課程)
- (2) 事務局の構成 計4名
経営企画室長(事務局長)、副校長、教務主任、経営企画室職員1名
- (3) 内部委員の構成 計6名
校長、副校長、経営企画室長、教務主任、生活指導主任、進路指導主任
- (4) 協議委員の構成 計6名
近隣中学校長、警察署職員、消防署職員、大田区役所職員(2名)、地域自治会長

2 令和5年度学校運営連絡協議会の概要

(1) 学校運営連絡協議会の開催日、内容、その他

第1回 令和5年6月23日(金)

令和4年度学校報告、令和5年度学校経営計画の説明、各分掌の取り組みについて、本校の現状と課題等説明、意見交換(1.大田区内における外国籍若年層について
2.大田区内における青少年の健全育成について)

第2回 令和5年11月28日(火)

各分掌報告、意見交換(1.大田区内における就学年齢者の状況について:a.外国籍若年層 b.不登校の状況 2.大田区内における青少年の健全育成について、学校評価アンケートに関する提案、学校評価の内容)

第3回 令和6年2月15日(木)

各分掌報告、学校評価アンケートに関する報告、意見交換(夜間定時制課程高等学校のニーズについて)

(2) 評価委員会の開催日時、会場、出席者、内容、その他

第1回 令和5年11月28日(火)

評価アンケートの実施時期及び回収方法と集計分析、評価者への周知

第2回 令和6年2月15日(木)

学校評価アンケート集計結果の分析・考察、課題の整理について

3 学校運営連絡協議会による学校評価

(1) 学校評価の観点

学校運営、教科指導、生活指導、進路指導、防災教育推進、教職員の組織等から本校の教育活動が生徒にとって充実したものとなっているか。

(2) アンケート調査の実施時期・対象

実施時期 令和5年12月～令和6年1月 *Microsoft Formsによる回答形式

対象

調査対象	依頼数	回答数	回答率
生徒	21	21	100.0
保護者	20	3	15.0
教職員	8	8	100.0
地域	50	19	38.0

(3) 主な評価項目

教科指導、生活指導、進路指導、防災教育推進、教職員の指導体制等に係る19項目
地域住民のみ 生徒の様子、学校と近隣との協力体制等10項目

4 評価結果の概要

令和4年度の生徒、保護者、教員の回答、並びに令和5年度の生徒、保護者、教員の回答グラフを上下に配置することで、その変化、傾向を分析した。設問は全体で19項目（生徒用）としたが、生徒と学校生活という観点から15項目に絞って分析を行った。

- (1) 全体的に、肯定的な評価（1よく当てはまる 2やや当てはまる）が否定的な評価（3あまり当てはまらない 4全く当てはまらない）を上回っている。
- (2) いくつかの項目で、教職員と生徒・保護者の差異が見られるが、学校が一体となった取り組みを実践していくために、この差について認識をしつつ、縮めていく必要がある。
- (3) 肯定的な評価の割合が60パーセントを超えなかった項目が、生徒について1項目、保護者について6項目、教職員について0項目であった。
- (4) 肯定的な評価の割合が60パーセントを超えた項目は、全45回答中38回答であった。これは全体の84%である。また、80パーセントを超えた項目は、全45回答中29回答であった。これは全体の64%で昨年度のほぼ倍である。これらの結果から、学校に対する評価満足度が、かなり向上していると言える。

5 学校運営連絡協議会及び学校評価を活用した教育活動の改善事項

(1) 学校運営

- ・家庭・地域との連携と積極的な情報発信を図り、広報活動を推進する。
- ・自立支援チーム等と連携して、学校生活の充実と退学者の減少に継続して取り組む。

(2) 学習指導

- ・授業改善に向けた組織的取組を推進し、生徒一人一人に応じた学力向上を図る。
- ・基礎学力から再度やり直しをしたいと考える生徒や、上級学校への進学を考える生徒など、学力の幅があるが、少人数であることを生かして、生徒の状況に応じた指導を行う。

(3) 特別活動

- ・生徒の主体的な取組により特別活動を活性化させ、学校生活の充実を図る。

(4) 生活指導

- ・教職員の共通理解に基づき、規範意識を高め、基本的な生活習慣を確立する指導の徹底を図る。

(5) 進路指導

- ・組織的・系統的なキャリア教育を推進し、生徒の進路意識を高めて、早期からの進路実現を図る。

(6) 健康・安全

- ・健康的な生活習慣を確立し、生涯にわたって健康を維持する指導を組織的に行う。

6 「学校がよくなった」と考える協議委員の割合

(1) 協議委員人数 6名

(2) 学校がよくなったと答えた協議委員の人数

そう思う	多少そう思う	どちらとも言えない	あまりそう思わない	そう思わない	わからない	無回答
4	1					1

7 職員会議及び企画調整会議への協議委員の参加実績及び成果

- ・今年度については、参加実績なし。